

山林・緑地所有者必見

シンポジウム 「地域内エコシステム」趣旨賛同イベント

種苗～育林～素材生産～熟供給など・一貫先導モデルを

「知られたくない里山の価値」

社会課題「脱炭素」をビジネスチャンスにする

特別講演

「森林資源フル活用事業への期待」



林野庁 次長 小坂善太郎氏



基調講演

「自然と人が共生する社会デザイン」 —地域の自然・文化を活かした産業創出—

富山大学 理事・副学長 武山良三氏

パネルディスカッション

講演タイトルは変更になる場合があります。

林野庁	次長	小坂善太郎
一社）プラチナ構想ネットワーク	事務局長	平石和昭
高岡ガス株式会社	代表取締役	菅野克志
万葉線株式会社	代表取締役	中村正治
南砺森林資源利用協同組合	副理事長	島田優平
モデレータ：富山県西部森林活用事業検討協議会 事務局		小林靖尚
講 評：富山大学	理事・副学長	武山良三

主催：富山県西部森林活用事業検討協議会

後援：富山県、高岡市、射水市、氷見市、砺波市、小矢部市、南砺市

2024年

先着 250名 要申込

申込方法は裏面をご参照ください

7月30日（火）14時～17時30分 入場無料

高岡商工ビル 2F ホール （富山県高岡市丸の内1-40）

情報交換会：18時～19時30分 3,000円/人（希望者のみ、立食形式）



地方創生の基盤となる地域経済循環と、二酸化炭素排出削減は喫緊の課題です。2024年3月に「富山県西部森林活用事業検討協議会」を設立し、川上～川下まで森林資源の活用を検討し、課題を解決し、社会実装していきます。山林所有者より地上権または信託受益権をお預かりし、植林をして美しい里山に戻していきます。さらに、雑種地・原野、荒廃農地も対象として苗木を植え、二酸化炭素吸収力を高め二酸化炭素排出権取引によって日本全体の脱炭素化への貢献を目指します。未来の北陸の豊かな森林のありかたについて、ともに知恵を出し合いたいと思います。シンポジウム、懇親会に多くの皆様にご参加いただきたくお願い申し上げます。

富山県西部森林活用事業検討協議会 理事長 塩谷雄一



高岡市では、市民、事業者、行政のすべての「ひとの力」を合わせ、脱炭素と経済成長の両立に加え、資源循環によるサーキュラーエコノミー（循環経済）に挑戦しています。昨年11月には、本市の目指す取組みが県内で初めて、全国モデルとなる「脱炭素先行地域」に選定されました。

カーボンニュートラルの実現には、二酸化炭素の吸収対策は不可欠であり、森林はその重要な役割を担っていますが、樹木は50年を過ぎると成長量が落ち二酸化炭素吸収力が減少してきます。森林の活力を取り戻し、美しい里山とともに豊かに生きる具体的な方法について、今回のシンポジウムをきっかけに、市民、事業者の皆様とともに考えていきたいと思っています。是非とも多くの方々にご参加いただけますと幸いです。

高岡市長 角田悠紀

<プログラム>

13:40	開場	
14:00	開会	富山県西部森林活用事業検討協議会 理事長 塩谷雄一
14:10	特別講演	林野庁 次長 小坂善太郎
14:50	基調講演	富山大学 理事・副学長 武山良三
15:30～15:45		(休 憩)
15:45	パネルディスカッション（事業検討協議会の検討予定内容紹介含む）	
17:15	講評	富山大学 理事・副学長 武山良三
17:30	閉会	富山県西部森林活用事業検討協議会 理事 二口真

<お申込み> 参加には申し込みが必要です。下記のいずれかの方法でお申し込みください。

・FAX：0766-54-6037

以下に必要事項をご記入の上 FAX をしてください。4名以上でお申し込みの場合、この用紙をコピーしてお使いください。

・WEB：<https://x.gd/5BopS> →右のQRコードを呼んで頂ければ申込ページになります→



フリガナ お名前	ご所属等	メールアドレス または携帯電話等	情報交換会参加 3,000円/人
			<input type="checkbox"/> 参加 <input type="checkbox"/> 不参加
			<input type="checkbox"/> 参加 <input type="checkbox"/> 不参加
			<input type="checkbox"/> 参加 <input type="checkbox"/> 不参加

<お問合せ>

富山県西部森林活用事業検討協議会 事務局

Tel：090-1467-2216（小林） 080-5853-6327（有江）

e-mail：kobachan@a-forest.co.jp または arie@a-forest.co.jp